本邦生産者に対する質問状

1. 本質問状の構成は、以下のとおりです。
2. 調査項目A

貴社の企業概要、貴社が生産した本邦産同種の貨物の生産、販売等に関する一般的な情報を求めるものです。

1. 調査項目B

貴社における本邦産同種の貨物の生産、販売、在庫等に関する情報を求めるものです。

1. 調査項目C

貴社が生産した本邦産同種の貨物の国内向け販売、及び貴社が生産した本邦産同種の貨物の国内価格等への影響に関する情報を求めるものです。

1. 調査項目D

貴社が輸入した調査対象貨物の輸入取引に関する情報を求めるものです。

1. 調査項目E

貴社が取り扱った調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物の比較に関する情報を求めるものです。

1. 調査項目F

貴社の財務状況、本邦産同種の貨物の国内向け販売に関する損益、キャッシュフロー、設備投資、研究開発等に関する情報を求めるものです。

（７）回答整合性チェック

質問状に添付された様式の一番右のシート「回答整合性チェック」では、生産量、国内販売量、国内売上高等の各様式における数値の整合性を確認できるようになっています。

貴社が該当する項目の「整合性チェック欄」が「不整合」となっている場合は、対象箇所の数字を確認し、修正してください。また、何らかの理由により、数値が整合しない場合は、その理由を記載してください。

1. 本質問状の回答作成責任者及び回答作成担当者について記入してください。
2. 回答作成責任者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 |  | |
| 企業名 |  | |
| 所属 |  | |
| 役職 |  | |
| 所在地 | 〒 （「－」無しで記入してください） | |
|  | |
| 連絡先 | 電話番号 |  |
| 電子メールアドレス |  |

1. 回答作成担当者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 |  | |
| 所属 |  | |
| 役職 |  | |
| 所在地  （1）と異なる場合に記入 | 〒 （「－」無しで記載してください） | |
|  | |
| 連絡先 | 電話番号 |  |
| 電子メールアドレス |  |

## 調査項目A 　　一般的情報

|  |
| --- |
| * 本調査項目は、貴社の企業概要、貴社が生産した本邦産同種の貨物の生産、販売等に関する一般的な情報を求めるものです。 * ①貴社が電解二酸化マンガンの生産のみを行い、生産した電解二酸化マンガンの販売を関連企業（「不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査への協力のお願い」【資料１】用語の定義（４）を参照してください。）へ委託していた場合、②貴社が電解二酸化マンガンの販売を行い、販売に係る電解二酸化マンガンの生産を関連企業へ委託していた場合、又は ③貴社及び関連企業が企業グループとして電解二酸化マンガンの生産及び販売に係る事業を行っている場合は、それら関連企業を含めて回答してください（調査項目A-1及びA-2を除く。）。 * 調査対象期間は特に記載のない限り、平成29年（2017年）4月1日から令和4年（2022年）12月31日までです。 * 回答欄は必要に応じて拡大して使用してください。 * 本調査項目の回答に対する政府の検証に正確を期すため、各質問の回答を作成する上で用いた資料及びその根拠となる書類の写しを、添付資料として提出（日本語訳を添付）してください。その添付資料名等を質問状に添付された「（別添）添付資料一覧表」に記入し提出してください。なお、添付資料には、必ず右肩に質問項目番号を明記し、同一質問項目番号に関する資料が複数に及ぶ場合は、書類の上部中央に根拠資料の連番を記載してください。どの質問項目に対する回答に係る根拠資料であるか明示されていない場合、提出したことが認識されない場合があります。 * 回答が無い場合は、数値に係るものは「0」、その他は「該当無し」としてください。空欄は、貴社が当該質問に対して回答する意思がないものとして取り扱います。 |

* 1. 企業概要

貴社の企業概要を回答してください。また、貴社の概要が記載されたパンフレット等がある場合には**添付資料A-1**として添付してください。

* + 1. 企業名

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 代表者氏名

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 本社所在地

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 主要株主の名称及び株式の保有割合（調査対象期間末（令和4年（2022年）12月31日）現在で記入してください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 株主名称 | 保有割合 | |
|  |  | ％ |
|  |  | ％ |
|  |  | ％ |

（注）貴社の議決権に係る株式の5％以上を所有していた株主について記入してください。

* 1. 生産又は販売に係る関連企業概要

本邦産同種の貨物の生産又は販売に係る貴社の関連企業がある場合には、当該企業の概要を、回答してください。なお、当該関連企業が複数ある場合は、回答欄（調査項目A-2-1からA-2-7）を複製して記入してください。また、当該関連企業の概要が記載されたパンフレット等がある場合には**添付資料A-2**として添付してください。

* + 1. 関連企業の企業名

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業の代表者名

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業の本社所在地

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業の業務概要

本邦産同種の貨物に関する以下の各項目について、「有」又は「無」のいずれかを選択してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 生産 | 販売 |
| 有 |  |  |
| 無 |  |  |

* + 1. 関連企業の業務の詳細

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業と貴社の関係

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業の株主

貴社の生産又は販売に係る関連企業の調査対象期間末（令和4年（2022年）12月31日）現在の主要株主の名称及び株式の保有割合を回答してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 株主名称 | 保有割合 | |
|  |  | ％ |
|  |  | ％ |
|  |  | ％ |

（注）当該関連企業の議決権に係る株式の5％以上を所有していた株主について記入してください。

* 1. 組織図及び事業系統図
     1. 組織図

貴社の組織全体の組織図及び本邦産同種の貨物に関する事業（原材料の調達、生産、販売、自家消費及び経理等）を担当する部門の組織図及び概況説明を**添付資料A-3-1**として提出してください。なお、貴社が調査対象貨物を輸入又は購入していた場合には、輸入又は購入に係る事業に関する組織についても同様に説明してください。

また、貴社及び関連企業が企業グループとして本邦産同種の貨物の生産及び販売に係る事業を行っている場合は、貴社単独の回答、貴社の生産又は販売に係る関連企業単独の回答及び企業グループ全体としての回答をそれぞれ作成してください。

* + 1. 事業系統図

本邦における貴社の本邦産同種の貨物に関する事業について、**様式A-3-2**の事業系統図に回答してください。各項目の記載対象は、貴社の関連企業とし、非関連企業については記載しないでください。また、貴社が関連企業から調査対象貨物及び第三国産同種の貨物の輸入又は購入をしていた場合には、輸入又は購入に係る事業についても**様式A-3-2**に回答してください。

A-3-3　組織・事業の変化の有無

調査対象期間中に、本邦産同種の貨物に関する事業を担当する組織の変更はありましたか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

A-3-4　組織・事業の変化の内容

上記A-3-3において、「有」と回答した場合には、その変化の内容を説明してください。

|  |
| --- |
|  |

* 1. 生産工場

貴社が本邦産同種の貨物を生産していた工場の名称、その所在地及び生産品目を回答してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場名 | 所在地 | 生産品目 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

* 1. 会計年度

貴社の会計年度について、始期及び終期（何月何日から何月何日まで）を回答してください。

|  |
| --- |
|  |

* 1. 本邦産同種の貨物の種類、特性
     1. 本邦産同種の貨物の特性

本邦産同種の貨物の物理的特性及び化学的特性（例えば、形状、粒径、色、二酸化マンガンの含有率、水素イオン指数（pH）の範囲、結晶構造の種類、比表面積及び製品の性質や特徴等）について説明してください。

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 貴社生産の同種の貨物の種類及び用途

貴社が生産した本邦産同種の貨物の種類（品種、製品型番及び主な用途）について、**様式A-6-2**に回答してください。

* + 1. 貴社生産の同種の貨物の特性、品種、製品型番及び用途の変化の有無

調査対象期間中に、貴社が生産した本邦産同種の貨物の特性（例えば、形状、粒径、色、二酸化マンガンの含有率、水素イオン指数（pH）の範囲、結晶構造の種類、比表面積及び製品の性質や特徴等）、品種、型番及び主な用途について、変化がありましたか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

* + 1. 貴社生産の同種の貨物の特性、品種、製品型番及び用途の変化の内容

上記A-6-3において、「有」と回答した場合には、その変化の内容を詳細に説明してください。

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 貴社生産の同種の貨物のカタログ等

貴社が生産した本邦産同種の貨物のカタログやパンフレットを**添付資料A-6-5-①**として、SDS（Safety Data Sheet）及び成分内容が分かる資料を**添付資料A-6-5-②**として提出してください。

* 1. 製造工程

貴社が生産した本邦産同種の貨物の製造工程について、フローチャートを含めた説明を**添付資料A-7**として提出してください。複数の工場で生産していた場合は工場ごとに回答してください。また、何らかの理由により工場間で製造工程に相違が生じる場合には、当該相違点についても説明してください。

* + 1. 製造工程の変化の有無

調査対象期間中に、貴社が生産した本邦産同種の貨物の製造工程について、変化がありましたか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

* + 1. 製造工程の変化の内容

上記A-7-1において、「有」と回答した場合には、その変化の内容を詳細に説明してください。

|  |
| --- |
|  |

* 1. 他製品の製造状況

貴社が生産した本邦産同種の貨物と同一の製造工程で、本邦産同種の貨物以外を生産していた場合には、当該貨物の名称及び特徴を回答してください。また、その製造工程について、フローチャートを用いた説明を**添付資料A-8**として提出してください。

|  |
| --- |
|  |

* 1. 取引状況
     1. 同種の貨物の国内委託生産

調査対象期間中に、貴社が国内企業に同種の貨物を委託生産した実績の有無を回答してください。また、「有」と回答した場合は、全ての相手先企業について、名称、所在地、関連企業／非関連企業の別、関連企業である場合には貴社との関係（株式関係、役員派遣及び業務提携契約の有無等）、委託生産した貨物の品種並びに委託生産していた経緯及び事情を**様式A-9-1**に回答してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

* + 1. 調査対象貨物及び第三国産同種の貨物の輸入

①調査対象期間中及び②課税期間の延長申請日の直近6か月（令和4年（2022年）7月23日～令和5年（2023年）1月22日）に、貴社が調査対象貨物又は第三国産同種の貨物を輸入した実績の有無を回答してください。また、①調査対象期間中に「有」と回答した場合は、全ての相手先企業について、名称、国名、関連企業／非関連企業の別、関連企業である場合には貴社との関係（株式関係、役員派遣及び業務提携契約の有無等）、輸入した貨物の輸入先国、輸入した貨物の品種並びに輸入していた経緯及び事情を**様式A-9-2**に回答してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 貨物の輸入実績 | * + 1. 調査対象期間中 | * + 1. 課税期間の延長申請日の   直近6ヶ月 |
| 有 |  |  |
| 無 |  |  |

* + 1. 調査対象貨物及び同種の貨物の購入

調査対象期間中に、貴社が調査対象貨物、第三国産同種の貨物又は本邦産同種の貨物を本邦において購入した実績の有無を回答してください。また、「有」と回答した場合は、全ての相手先企業について、名称、所在地、関連企業／非関連企業の別、関連企業である場合には貴社との関係（株式関係、役員派遣及び業務提携契約の有無等）、購入した貨物の輸入先国、購入した貨物の品種並びに購入していた経緯及び事情を**様式A-9-3**に回答してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

* 1. 販売流通経路

貴社が販売した本邦産同種の貨物について、貴社を出荷してから産業上の使用者に至るまでの本邦市場における流通経路（商流）に介在する事業者名及び当該事業者の関連企業／非関連企業の別を、一次販売先の事業者（商社及び産業上の使用者等）ごとに、**様式A-10**に具体的に説明してください。また、流通経路に商社等が複数（2社以上）介在する場合には、適宜回答欄を追加してください。なお、二次販売先以降の産業上の使用者については、代表的な企業名について記載してください。企業名が不明である場合には「不明」と記載してください。

* + 1. 販売流通経路の変化の有無

調査対象期間中に、貴社が販売した本邦産同種の貨物の流通経路について、変化がありましたか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

* + 1. 販売流通経路の変化の内容

上記A-10-1において、「有」と回答した場合には、その内容を説明してください。

|  |
| --- |
|  |

* 1. 市場価格、需要、供給の動向  
     A-11-1　調査対象期間中の市場価格、需要、供給の動向

調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物について、調査対象期間における国内及び国外（中国及び第三国）の①市場価格、②需要及び③供給それぞれの動向及び要因を、具体的な時期を示しつつ説明してください。なお、国外での電解二酸化マンガンに対する不当廉売関税措置等による影響がある場合には当該影響も含めて説明してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | ①市場価格の動向  及び要因 | ②需要の動向及び要因 | ③供給の動向及び要因 |
| 国  内 | |  |  |  |
| 国外 | 中国 |  |  |  |
| 第三国  （国名を記載） |  |  |  |

* + 1. 課税期間満了後の市場価格、需要、供給の動向の変化の見込みの有無

調査対象貨物の輸入に対する現行の不当廉売関税の課税期間が満了した場合、国内及び国外の①市場価格、②需要及び③供給の動向について、何らかの変化があると考えますか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

* + 1. 課税期間満了後の市場価格、需要、供給の動向の変化の見込みの内容

上記A-11-2において、「有」と回答した場合には、調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物について、国内及び国外（中国及び第三国）の①市場価格、②需要及び③供給それぞれの動向及び要因を、変化が見込まれる時期及び対象となる品種を示しつつ説明してください。なお、国外での電解二酸化マンガンに対する不当廉売関税措置による影響がある場合には当該影響も含めて説明してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | ①市場価格の動向  及び要因 | ②需要の動向及び要因 | ③供給の動向及び要因 |
| 国  内 | |  |  |  |
| 国外 | 中国 |  |  |  |
| 第三国（国名を記載） |  |  |  |

* + 1. 市場価格、需要、供給の動向の変化の見込みに関する資料

電解二酸化マンガンの 将来の市場予測について記述、検討・分析を行っている事業計画書又は内部文書、定量化・分析を行っている研究結果、調査結果等がある場合には、**添付資料A-11-4**として提出してください。

A-12　業務フロー及び内部統制

貴社の基幹業務システム（財務、資材管理、購買管理、生産管理等に係るシステム）の全体及びシステム間のデータの授受が分かる資料（例：社内システムの概念図）を**添付資料A-12**として提出してください。なお、貴社及び関連企業が企業グループとして本邦産同種の貨物の生産及び販売に係る事業を行っている場合は、上記資料の対象範囲を貴社単独、貴社の主な関連企業単独及び企業グループ全体としてください。